



ものづくり・
エネルギー・環境

「都市鉱山」から微生物の力で 有価金属を抽出する

使用済み Li イオン電池などから、
低コスト・低環境負荷で金属を回収できないか？

従来の高負荷な抽出法（高温高圧・多量なエネルギー消費・高 CO₂ 排出）に代わり、微生物が持つ特有の機能を活用。常温常圧（25℃）の環境下で、環境に優しく効率的に有価金属を抽出・回収する「持続可能な金属リサイクル技術」を提供します。



細田 晃文 教授
農学部
生物環境科学科

Li イオン
電池

電気電子廃棄物
(e-waste)

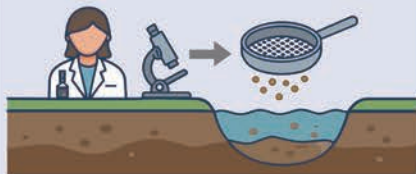


貴重な有価金属
(レアメタル等)の抽出



1 有用微生物の 探索・単離

土壌・底泥から金属還元
能力を持つ微生物を発見



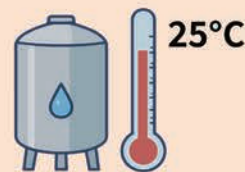
2 酸化還元反応に よる金属抽出

微生物の代謝機能を介した
生物代謝で有価金属を還元



3 低負荷リサイクル プロセス

常温常圧（25℃）、有害物質フ
リー・低エネルギー負荷の処理



研究開発内容・実績等

- ▶ 特許出願済み
- ▶ Tech Planter 賞
- ▶ ビジネスプランコンテストでの選抜



想定連携先



Li イオン電池
リサイクル企業



リサイクル
産業



電気電子廃棄物
(e-waste)
リサイクル企業



環境プラント



MEIJO UNIVERSITY

開学 100 周年記念
名城大学リサーチフェア 2026

Hosoda-Lab
X アカウント



ポスター
データ
PDF

